

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日
東

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所
コード番号 4323 URL https://www.jast.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平林 武昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 平林 卓 (TEL) 06-4560-1000
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,527	11.4	1,614	3.5	1,648	2.7	1,099	△5.8
2023年3月期第3四半期	16,635	11.0	1,559	20.3	1,605	20.6	1,167	27.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,190百万円(△12.7%) 2023年3月期第3四半期 1,363百万円(51.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	89.62	—
2023年3月期第3四半期	95.16	—

(注) 2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	17,639	11,607	65.5	942.60
2023年3月期	17,413	10,816	61.8	878.07

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 11,560百万円 2023年3月期 10,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,300	7.6	2,540	6.5	2,600	6.1	1,880	6.1	153.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	12,418,460株	2023年3月期	12,418,460株
2024年3月期3Q	154,384株	2023年3月期	154,268株
2024年3月期3Q	12,264,117株	2023年3月期3Q	12,264,324株

(注)2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	10
（追加情報）	10
（セグメント情報等）	11
（企業結合等関係）	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高185億27百万円(前年同期比11.4%増)、営業利益16億14百万円(前年同期比3.5%増)、経常利益16億48百万円(前年同期比2.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益10億99百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

(DX&SI事業)

当事業につきましては、売上高111億2百万円(前年同期比6.8%増)、営業利益17億96百万円(前年同期比11.3%増)となりました。主な要因は、新規・既存顧客ともに大型プライム案件が拡大し、同事業全体の収益性が向上したことによるものであります。

(パッケージ事業)

当事業につきましては、売上高32億11百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益7億21百万円(前年同期比2.1%減)となりました。主な要因は、戦略的大学の経営システム「GAKUEN RX」「UNIVERSAL PASSPORT RX」におけるPP(プログラム・プロダクト)販売及び導入支援サービス等が前年を上回ったものの、金融機関向け情報系統合システム「BankNeo」におけるPP(プログラム・プロダクト)販売が減収になったことによるものであります。なお、当事業全体の受注は堅調に推移しております。

(医療ビッグデータ事業)

当事業につきましては、売上高15億57百万円(前年同期比31.4%増)、営業利益2億85百万円(前年同期比66.7%増)となりました。主な要因は、分析サービス及び利活用サービス等の高収益ビジネスが増収になったことによるものであります。

(グローバル事業)

当事業につきましては、売上高26億57百万円(前年同期比28.9%増)、営業利益3億30百万円(前年同期比19.3%増)となりました。主な要因は、タイにおけるSI開発案件やERPパッケージ販売及び導入コンサル等が減収となったものの、マレーシアにおけるSAP導入サポート案件の受注引き合いが拡大したことによるものであります。

(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)

全社費用につきましては、一般管理費15億19百万円(前年同期比22.5%増)となりました。主な要因は、社員数拡大に伴う教育研修の充実及び採用活動の強化に加え、オフィス拡張及びITインフラ強化に伴う投資によるものであります。なお、当該費用は当上半期特有の短期的投資であり、当初計画に沿った費用実績で推移しております。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産の残高は140億68百万円（前連結会計年度末比1億18百万円減）となりました。これは主として売掛金の減少によるものであります。また、固定資産の残高は35億70百万円（同3億43百万円増）となりました。

流動負債の残高は40億87百万円（同6億16百万円減）となりました。これは主として賞与引当金の減少によるものであります。また、固定負債の残高は19億44百万円（同50百万円増）となりました。

純資産の残高は116億7百万円（同7億91百万円増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の状況は、期首の資金残高67億93百万円より3億48百万円増加し、71億41百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億86百万円の収入（前第3四半期連結累計期間は4億82百万円の収入）となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが8億3百万円増加した要因は、主として売上債権の回収に係る収入が増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億52百万円の支出（同72百万円の支出）となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが4億80百万円減少した要因は、主として有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億14百万円の支出（同2億75百万円の支出）となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億38百万円減少した要因は、主として配当金の支払額の増加によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました売上高253億円（前連結会計年度比7.6%増）、営業利益25億40百万円（同6.5%増）、経常利益26億円（同6.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益18億80百万円（同6.1%増）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,206,690	7,592,061
受取手形、売掛金及び契約資産	6,532,385	5,325,274
商品及び製品	172,554	602,771
仕掛品	100,612	164,157
原材料及び貯蔵品	8,239	4,161
その他	174,586	408,815
貸倒引当金	△7,924	△28,348
流動資産合計	14,187,144	14,068,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	958,056	1,253,160
減価償却累計額	△589,641	△632,877
建物及び構築物 (純額)	368,415	620,283
土地	142,361	142,361
その他	607,152	639,799
減価償却累計額	△485,935	△457,968
その他 (純額)	121,216	181,831
有形固定資産合計	631,994	944,476
無形固定資産		
のれん	88,499	75,011
顧客関連資産	71,561	60,655
ソフトウェア	74,913	143,338
その他	7,626	7,626
無形固定資産合計	242,601	286,631
投資その他の資産		
投資有価証券	612,807	634,609
退職給付に係る資産	674,681	676,828
繰延税金資産	539,732	316,666
差入保証金	435,927	495,779
その他	93,485	253,263
貸倒引当金	△4,577	△37,730
投資その他の資産合計	2,352,057	2,339,417
固定資産合計	3,226,652	3,570,524
資産合計	17,413,797	17,639,418

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,495,532	1,128,213
未払法人税等	498,990	189,975
契約負債	354,018	956,992
賞与引当金	1,270,424	582,377
役員賞与引当金	110,250	77,174
工事損失引当金	6,801	39,770
その他	967,961	1,112,725
流動負債合計	4,703,978	4,087,229
固定負債		
役員株式給付引当金	141,759	153,415
退職給付に係る負債	1,110,713	1,090,979
資産除去債務	239,628	273,492
繰延税金負債	28,464	27,800
その他	373,011	398,661
固定負債合計	1,893,578	1,944,348
負債合計	6,597,556	6,031,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	7,389,420	8,091,312
自己株式	△175,703	△175,947
株主資本合計	10,451,859	11,153,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,114	148,103
為替換算調整勘定	119,184	207,349
退職給付に係る調整累計額	60,618	51,252
その他の包括利益累計額合計	316,917	406,705
非支配株主持分	47,463	47,627
純資産合計	10,816,240	11,607,839
負債純資産合計	17,413,797	17,639,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	16,635,219	18,527,947
売上原価	12,188,064	13,565,027
売上総利益	4,447,155	4,962,920
販売費及び一般管理費	2,887,203	3,348,520
営業利益	1,559,952	1,614,400
営業外収益		
受取利息	12,101	17,858
受取配当金	8,937	8,499
受取賃貸料	2,314	4,079
為替差益	12,094	9,053
受取保険金	—	14,700
助成金収入	10,319	14,752
その他	5,058	15,356
営業外収益合計	50,825	84,299
営業外費用		
支払利息	377	231
貸倒引当金繰入額	4,185	49,387
その他	918	757
営業外費用合計	5,481	50,375
経常利益	1,605,296	1,648,323
税金等調整前四半期純利益	1,605,296	1,648,323
法人税等	427,866	550,658
四半期純利益	1,177,429	1,097,664
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,325	△1,455
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,167,103	1,099,120

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,177,429	1,097,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,061	10,988
為替換算調整勘定	179,947	91,536
退職給付に係る調整額	△14,673	△9,365
その他の包括利益合計	186,335	93,159
四半期包括利益	1,363,764	1,190,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,348,886	1,188,908
非支配株主に係る四半期包括利益	14,878	1,915

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,605,296	1,648,323
減価償却費	83,335	107,910
ソフトウェア償却費	18,849	18,946
のれん償却額	18,376	18,752
顧客関連資産償却額	14,859	15,163
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△731,123	△689,050
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	22,057	△22,132
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,440	△2,147
受取利息及び受取配当金	△21,039	△26,357
支払利息	377	231
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	323,483	1,276,141
契約負債の増減額 (△は減少)	462,097	601,429
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△105,976	△489,683
仕入債務の増減額 (△は減少)	△397,433	△376,894
その他	△140,567	△124,426
小計	1,150,152	1,956,206
利息及び配当金の受取額	22,988	27,792
利息の支払額	△376	△230
法人税等の支払額	△690,485	△697,627
営業活動によるキャッシュ・フロー	482,279	1,286,141

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△693,471
定期預金の払戻による収入	—	681,171
有形固定資産の取得による支出	△38,209	△359,760
有形固定資産の売却による収入	1,080	6,097
ソフトウェアの取得による支出	△9,491	△92,078
投資有価証券の取得による支出	△48,418	△1,532
貸付けによる支出	△3,491	△59,998
貸付金の回収による収入	5,071	11,432
差入保証金の回収による収入	25,035	23,763
差入保証金の差入による支出	△2,659	△83,082
その他	△1,650	14,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,733	△552,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,047	—
リース債務の返済による支出	△20,011	△15,487
非支配株主からの払込みによる収入	3,740	—
自己株式の取得による支出	△439	△244
配当金の支払額	△248,274	△397,228
非支配株主への配当金の支払額	△1,680	△1,752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275,712	△414,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	109,804	30,049
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	243,638	348,707
現金及び現金同等物の期首残高	6,463,823	6,793,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,707,462	7,141,757

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（株式給付信託（BBT））

当社は、2018年6月26日開催の第46回定時株主総会決議に基づき、役員退職慰労金制度を廃止し、取締役の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリット並びに株価下落のリスクを共に株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値増大に貢献する意識を高めることを目的として、「株式給付信託（BBT）（＝Board Benefit Trust）」（以下、「本制度」といいます。）を導入しております。

（1）取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。）を通じて取得され、当社取締役（社外取締役を除きます。以下断りがない限り、同じとします。）に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下、「当社株式等」といいます。）が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度171,700千円、149,200株、当第3四半期連結会計期間末171,700千円、149,200株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	10,392,405	2,996,685	1,185,412	2,060,715	16,635,219	—	16,635,219
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	65,946	42,200	—	35,299	143,446	△143,446	—
計	10,458,352	3,038,886	1,185,412	2,096,015	16,778,665	△143,446	16,635,219
セグメント利益	1,614,877	736,708	171,071	277,242	2,799,900	△1,239,948	1,559,952

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	11,102,428	3,211,247	1,557,054	2,657,216	18,527,947	—	18,527,947
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	91,375	407	—	45,637	137,420	△137,420	—
計	11,193,803	3,211,655	1,557,054	2,702,854	18,665,367	△137,420	18,527,947
セグメント利益	1,796,996	721,060	285,129	330,662	3,133,849	△1,519,449	1,614,400

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。